

2024年10月24日

七十七リサーチ&amp;コンサルティング(株)

## 県内企業動向に関する調査結果（2024年7～9月）について

七十七リサーチ&コンサルティング株式会社では、標記につきましてアンケート調査を実施いたしました。下記のとおり結果がまとまりましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 調査要領

- 調査目的：①宮城県内企業の景況感の実績および見通し等の把握  
②2024年度最低賃金改定が求人に与える影響、冬季賞与の支給予定
- 調査方法：郵送アンケート方式
- 対象企業：県内に事業所を有する企業677社、回答企業数358社  
(回答率 52.9%)
- 調査期間：2024年9月13日～2024年10月15日

#### 2. 企業動向調査結果の概要等

##### <基調判断>

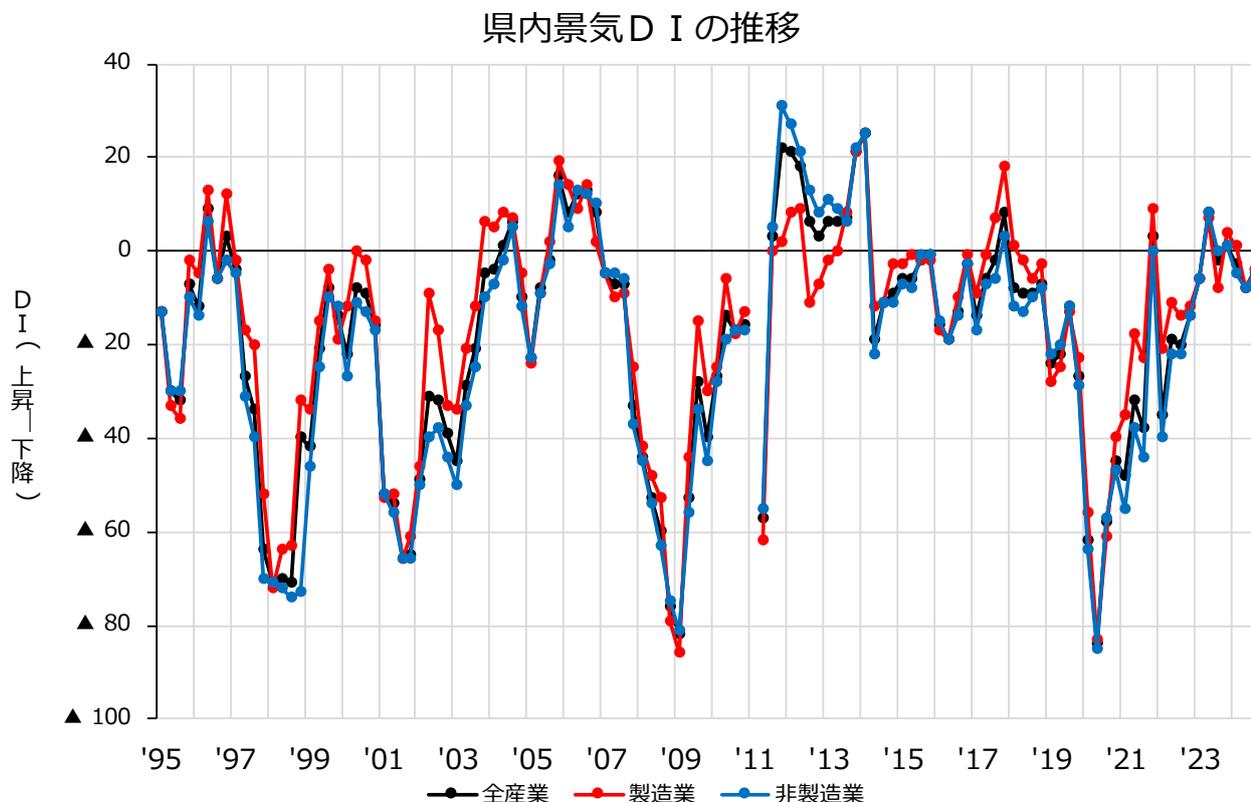
— 企業の景況感は、総じて持ち直しているが、一部で弱めの動きがみられる — (据え置き)

##### <結果の要旨>

- 全産業の**県内景気DI**は、インバウンドなど観光需要が堅調に推移する一方、円安進行による輸入コストの再上昇や賃上げ圧力のほか、自動車の生産停止や建設投資の慎重化などが重石となり、企業の景況感全体として**緩やかに持ち直しているものの、一部で弱めの動きが目立った。**
- 自社業界景気DI**は、**製造業**が認証不正や台風の影響などによる自動車の生産停止や食品・建材関連の不振などから、**非製造業**では**建設業**が資材高や人手不足などから停滞し、**サービス業**がインバウンドを中心に宿泊需要が堅調に推移して**3期ぶりにマイナス圏を脱したが、全体として回復のテンポは緩慢なものとなった。**
- 業況面では**売上高DI**が**サービス業**で旅館・ホテルをはじめ需要の回復や価格転嫁の進捗などにより**6期連続のプラス**となった一方、**製造業**や**建設業**では前回見通しから大幅に下振れし、全体としては小幅な上昇にとどまった。**経常損益DI**は全体として輸入コストの再上昇や賃上げ圧力などにより水準は低調かつ回復の足取りは重く、**収益環境には厳しさがうかがわれる。**
- 雇用DI**は、**製造業(▲21)**と**非製造業(▲45)**とで乖離はあるものの、需要回復のみならず需給のミスマッチや2024年問題などにより人手不足感は強まっており、また**経営上の課題**(複数回答)では「人手不足」(全産業：48.9%)のほか「人件費の減少」(同 48.3%)が約半数を占め、労働力確保とコスト競争力のトレードオフが重くのしかかっていることがうかがえる。
- この点に関して、過去最大の上昇幅となった今年度の**最低賃金改定が求人に与える影響**については**約6割の企業が影響なし**と回答している。また、冬季賞与については概ね支給条件が改善する見込みであり、収益環境の厳しい中で企業の「身銭を切る」処遇改善の取組が続くとみられる。

### 3. 県内景気D I の推移

～輸入コストの再上昇や賃上げ圧力のほか、自動車の生産停止や建設投資の慎重化などが重石～



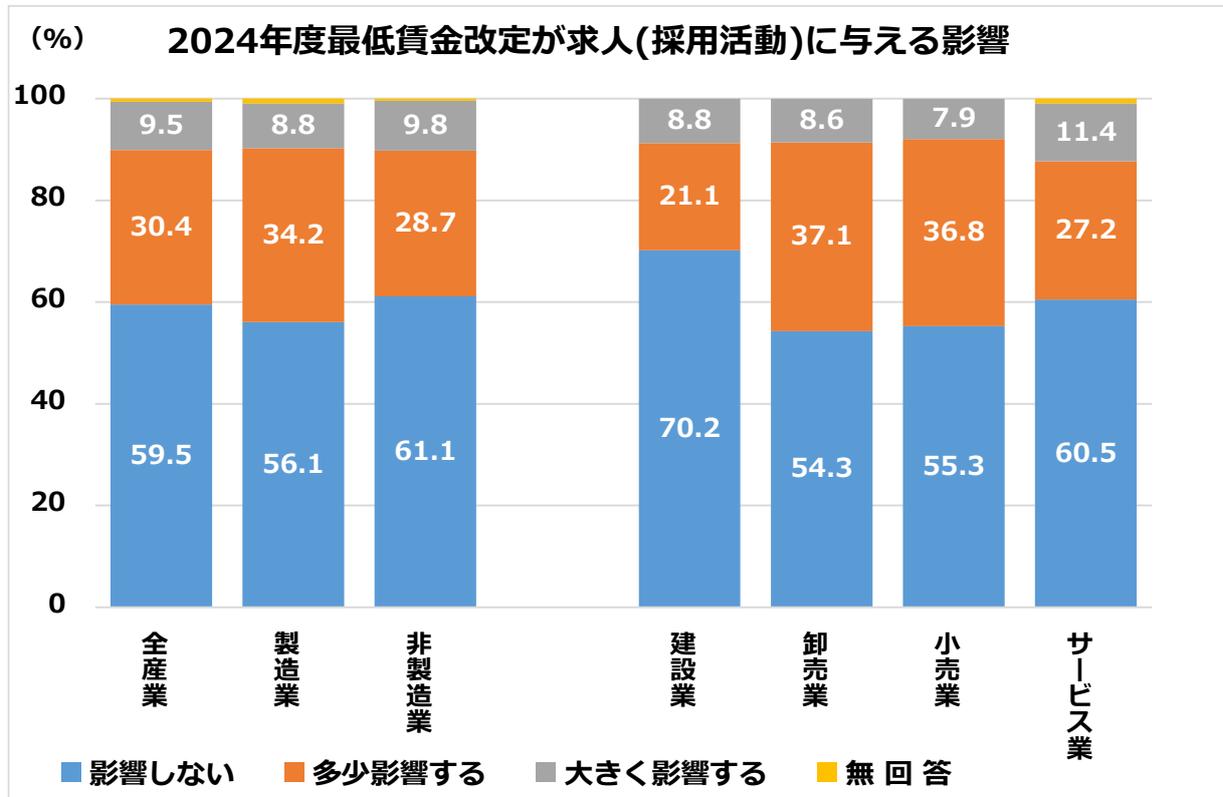
#### <参考> 企業動向調査 基調判断の推移

時期	基調判断	県内景気	自社業界	売上高	経常損益
2021 4Q	総じて持ち直しの動きとなっている	3	0	9	2
2022 1Q	基調としては緩やかに持ち直しているが、このところ下振れしている	▲ 35	▲ 28	▲ 15	▲ 17
2022 2Q	厳しさが残るものの総じて緩やかな持ち直しの動きとなっている	▲ 19	▲ 24	▲ 14	▲ 14
2022 3Q	持ち直しの動きに足踏みがみられる	▲ 20	▲ 27	▲ 12	▲ 20
2022 4Q	一部に弱い動きがみられるものの、総じて緩やかに持ち直している	▲ 14	▲ 16	▲ 1	▲ 5
2023 1Q	(据え置き)	▲ 6	▲ 15	▲ 3	▲ 8
2023 2Q	総じて持ち直しの動きとなっている	8	▲ 8	▲ 3	▲ 9
2023 3Q	(据え置き)	▲ 2	▲ 12	▲ 1	▲ 8
2023 4Q	(据え置き)	1	▲ 6	4	1
2024 1Q	(据え置き)	▲ 3	▲ 12	▲ 1	▲ 6
2024 2Q	総じて持ち直しているが、一部で弱めの動きがみられる	▲ 8	▲ 22	▲ 8	▲ 14
2024 3Q	(据え置き)	▲ 4	▲ 17	▲ 6	▲ 12

注.網掛け部分は水色が上方修正、黄色が下方修正

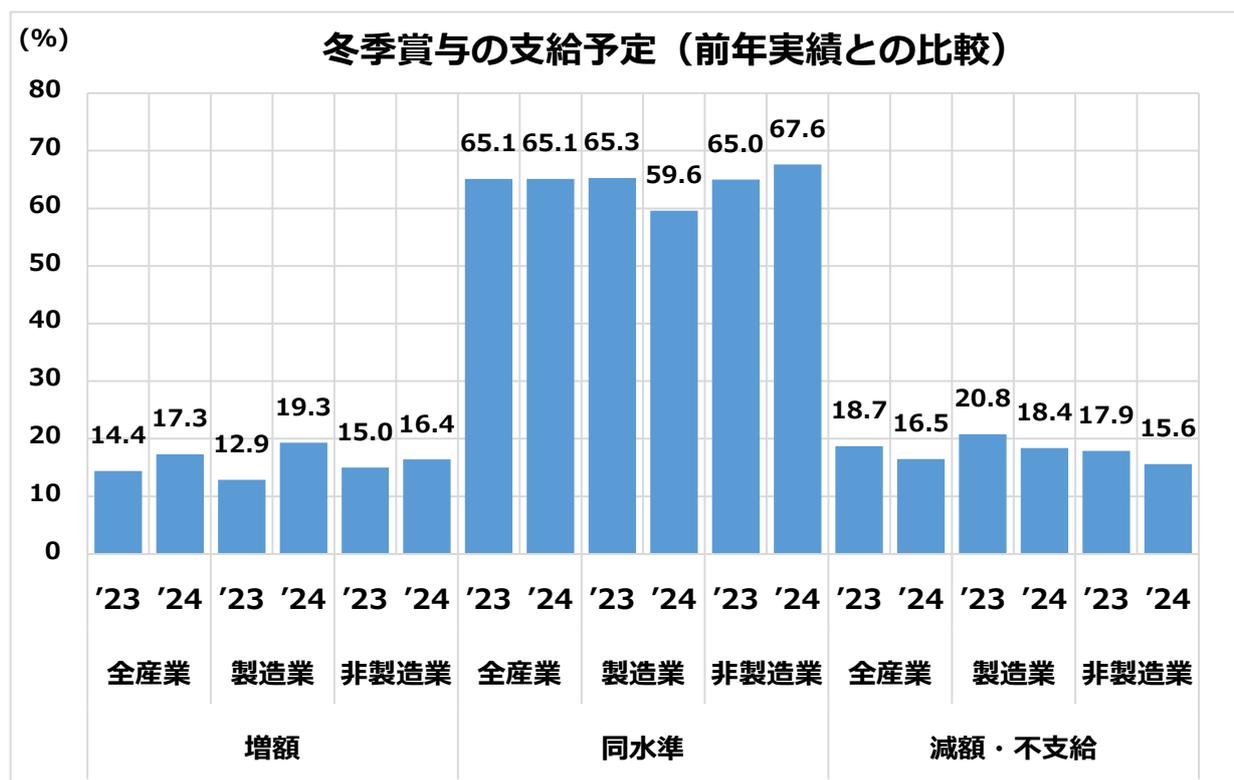
#### 4. 2024年度最低賃金改定（過去最大の50円引上げ）が求人に与える影響

～全産業の6割は求人に影響しないと回答、ただし影響の程度は業種によりバラツキあり～



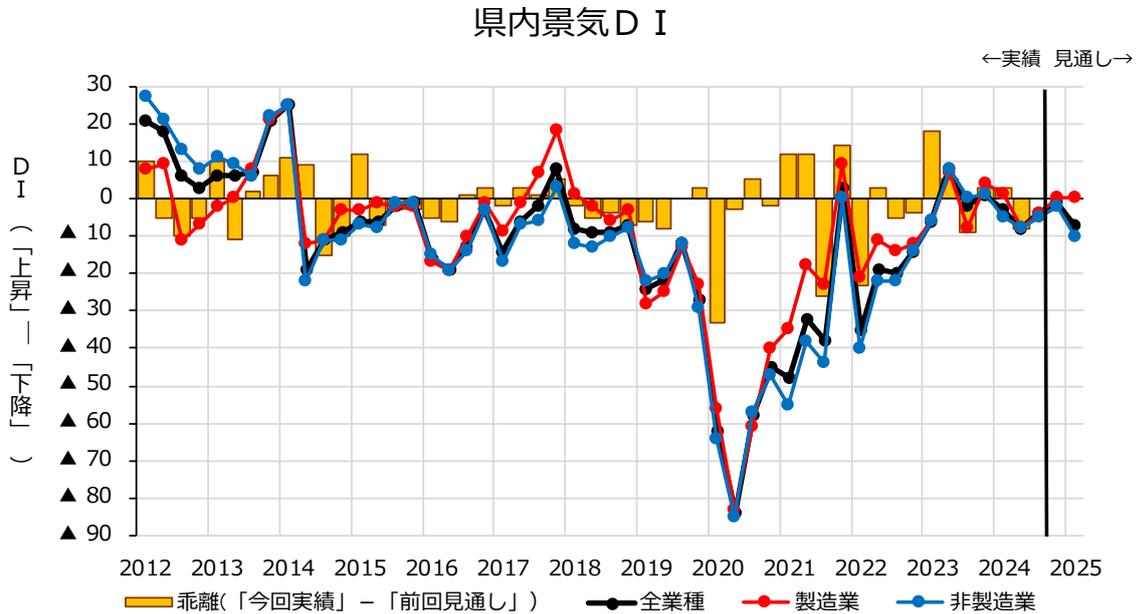
#### 5. 冬季賞与の支給予定（前年実績との比較）

～全産業の3分の2は「同水準」、「増額」が微増・「減額・不支給」が微減と支給条件は概ね改善～



参考資料

1. 県内景気の実績等について



注. 2024年第IV四半期(10~12月)以降は見通し (以下の図表も同じ)

業種別動向

(「上昇」 - 「下降」)

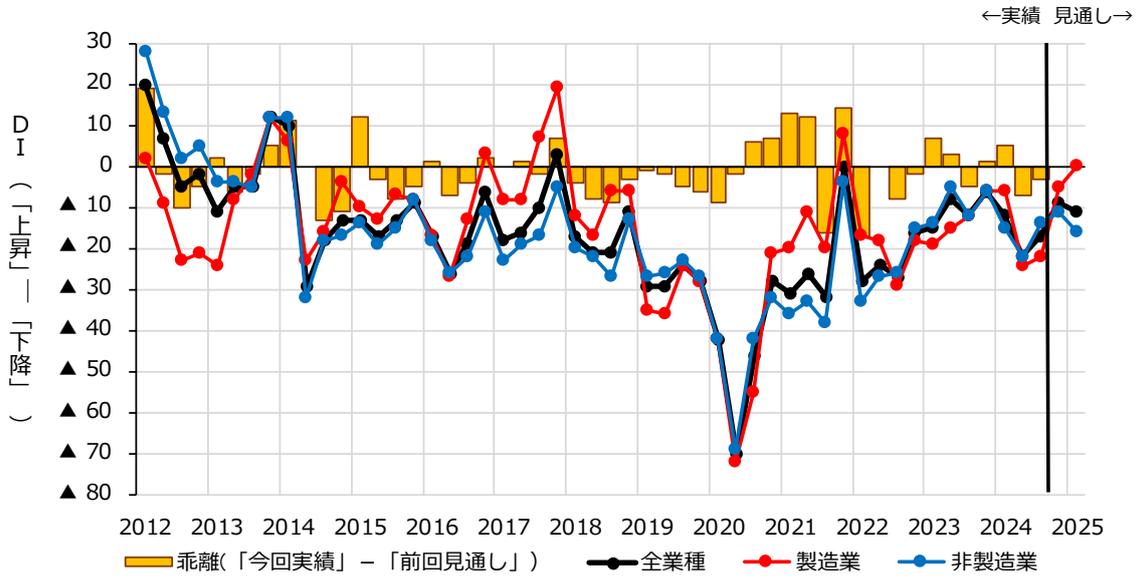
	2023年 7~9月	10~12月	2024年			見通し	
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	2025年1~3月
全 産 業	( 7) ▲ 2	(▲ 2) 1	(▲ 6) ▲ 3	( 0) ▲ 8	(▲ 4) ▲ 4	▲ 1	▲ 7
製 造 業	( 11) ▲ 8	( 5) 4	(▲ 2) 1	( 3) ▲ 8	(▲ 3) ▲ 4	0	0
非 製 造 業	( 5) 0	(▲ 5) 1	(▲ 8) ▲ 5	(▲ 1) ▲ 8	(▲ 5) ▲ 5	▲ 2	▲ 10
建 設 業	(▲ 16) ▲ 13	(▲ 22) ▲ 17	(▲ 11) ▲ 15	(▲ 17) ▲ 28	(▲ 11) ▲ 23	▲ 14	▲ 12
卸 売 業	( 5) 0	( 10) ▲ 7	(▲ 3) ▲ 14	(▲ 11) ▲ 23	(▲ 26) ▲ 11	▲ 6	▲ 20
小 売 業	( 5) ▲ 3	(▲ 11) 14	(▲ 3) 0	( 3) ▲ 5	(▲ 11) ▲ 6	2	▲ 13
サ ー ビ ス 業	( 14) 7	( 0) 7	(▲ 10) 0	( 8) 4	( 6) 7	5	▲ 5

注1. 数値は実績D I、( )内数値は前回調査時の見通しD I

2. D I = 「上昇」と回答した企業の割合 - 「下降」と回答した企業の割合  
以下、「増加」 - 「減少」、「向上」 - 「悪化」なども同じ

2. 自社業界景気の実績等について

自社業界D I



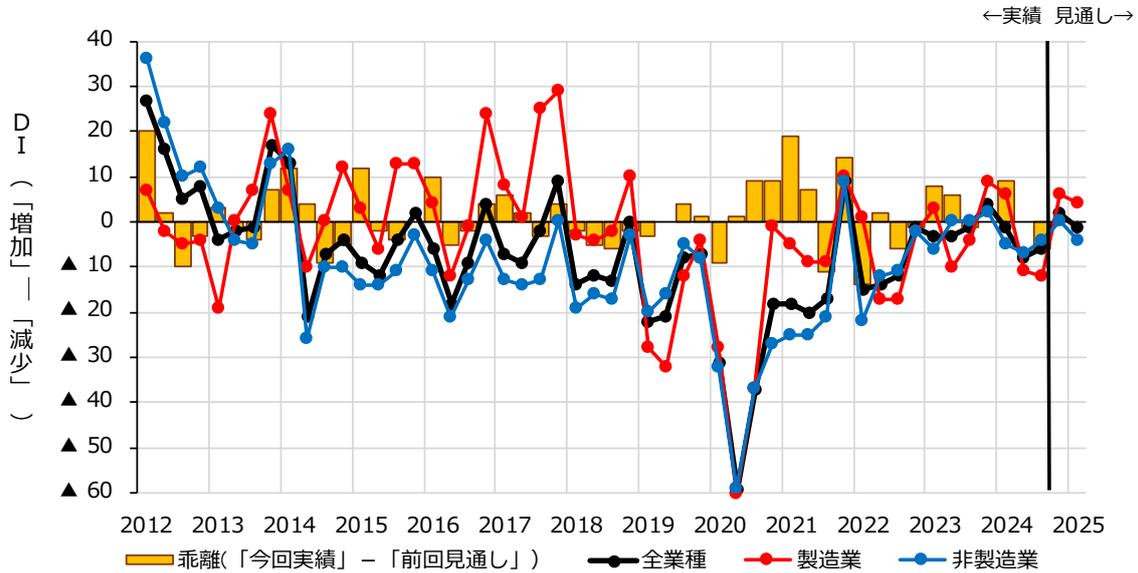
業種別動向

(「上昇」 - 「下降」)

	2023年 7~9月	10~12月	2024年			見通し	
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	2025年1~3月
全 産 業	(▲ 7) ▲ 12	(▲ 7) ▲ 6	(▲ 17) ▲ 12	(▲ 15) ▲ 22	(▲ 14) ▲ 17	▲ 9	▲ 11
製 造 業	(▲ 7) ▲ 12	( 2) ▲ 6	(▲ 13) ▲ 6	(▲ 10) ▲ 24	(▲ 10) ▲ 22	▲ 5	0
非 製 造 業	(▲ 7) ▲ 12	(▲ 9) ▲ 6	(▲ 18) ▲ 15	(▲ 16) ▲ 22	(▲ 17) ▲ 14	▲ 11	▲ 16
建設業	(▲ 27) ▲ 29	(▲ 27) ▲ 22	(▲ 24) ▲ 23	(▲ 42) ▲ 44	(▲ 26) ▲ 32	▲ 21	▲ 17
卸売業	(▲ 11) ▲ 26	(▲ 15) ▲ 29	(▲ 26) ▲ 17	(▲ 20) ▲ 35	(▲ 35) ▲ 29	▲ 15	▲ 23
小売業	(▲ 8) ▲ 13	(▲ 19) 0	(▲ 8) ▲ 32	(▲ 17) ▲ 37	(▲ 37) ▲ 18	▲ 29	▲ 29
サービス業	( 3) 1	( 3) 5	(▲ 16) ▲ 5	(▲ 3) ▲ 4	(▲ 1) 0	0	▲ 8

### 3. 売上高の実績等について

#### 売上高D I



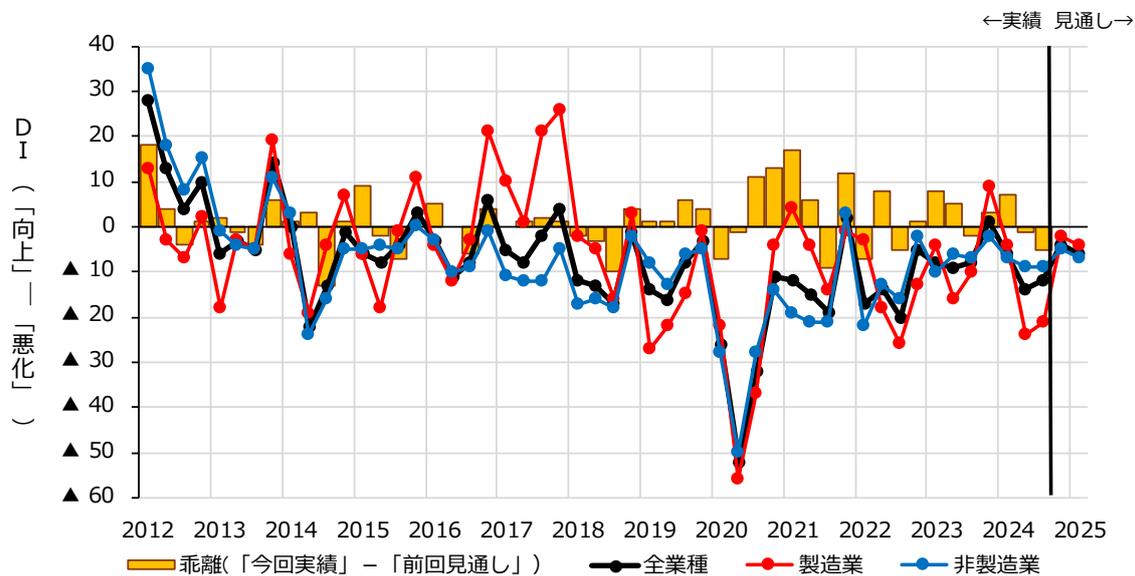
#### 業種別動向

(「増加」 - 「減少」)

	2023年 7~9月	10~12月	2024年 1~3月	4~6月	7~9月	見通し	
						10~12月	2025年1~3月
全 産 業	( 0) ▲ 1	( 4) 4	(▲ 10) ▲ 1	(▲ 8) ▲ 8	( 0) ▲ 6	2	▲ 1
製 造 業	( 4) ▲ 4	( 15) 9	(▲ 3) 6	(▲ 10) ▲ 11	( 4) ▲ 12	6	4
非 製 造 業	(▲ 1) 0	(▲ 1) 2	(▲ 12) ▲ 5	(▲ 8) ▲ 7	(▲ 1) ▲ 4	0	▲ 4
建設業	(▲ 17) ▲ 26	(▲ 22) ▲ 16	(▲ 12) ▲ 11	(▲ 37) ▲ 33	(▲ 9) ▲ 35	▲ 11	▲ 11
卸売業	(▲ 8) ▲ 13	(▲ 6) ▲ 3	(▲ 7) ▲ 11	(▲ 11) ▲ 6	(▲ 17) ▲ 17	2	▲ 8
小売業	(▲ 5) 16	(▲ 6) 6	(▲ 12) ▲ 10	(▲ 14) ▲ 24	(▲ 21) ▲ 11	▲ 16	▲ 19
サービス業	( 8) 10	( 11) 11	(▲ 15) 2	( 10) 10	( 13) 19	10	7

#### 4. 経常損益の実績等について

### 経常損益D I



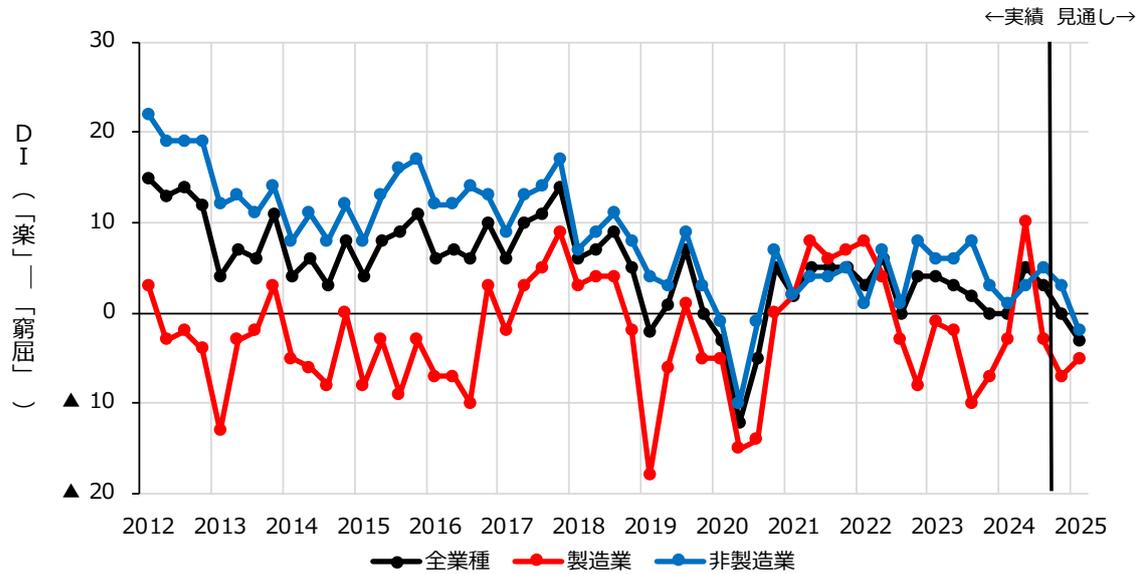
### 業種別動向

(「向上」-「悪化」)

	2023年		2024年		見通し		
	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	2025年1~3月
全 産 業	(▲ 6) ▲ 8	(▲ 2) 1	(▲ 13) ▲ 6	(▲ 13) ▲ 14	(▲ 7) ▲ 12	▲ 4	▲ 6
製 造 業	(▲ 3) ▲ 10	( 5) 9	(▲ 9) ▲ 4	(▲ 14) ▲ 24	(▲ 4) ▲ 21	▲ 2	▲ 4
非 製 造 業	(▲ 6) ▲ 7	(▲ 5) ▲ 2	(▲ 15) ▲ 7	(▲ 12) ▲ 9	(▲ 9) ▲ 9	▲ 5	▲ 7
建設業	(▲ 14) ▲ 20	(▲ 15) ▲ 14	(▲ 11) ▲ 8	(▲ 25) ▲ 24	(▲ 13) ▲ 29	▲ 14	▲ 10
卸売業	(▲ 5) 6	( 0) ▲ 7	(▲ 13) ▲ 11	(▲ 17) ▲ 17	(▲ 20) ▲ 14	▲ 8	▲ 14
小売業	(▲ 16) ▲ 13	(▲ 18) ▲ 6	(▲ 8) ▲ 13	(▲ 24) ▲ 16	(▲ 24) 0	▲ 13	▲ 11
サービス業	( 0) ▲ 3	( 3) 5	(▲ 18) ▲ 3	( 1) 2	( 0) 0	3	▲ 2

5. 資金繰りの実績等について

資金繰りD I

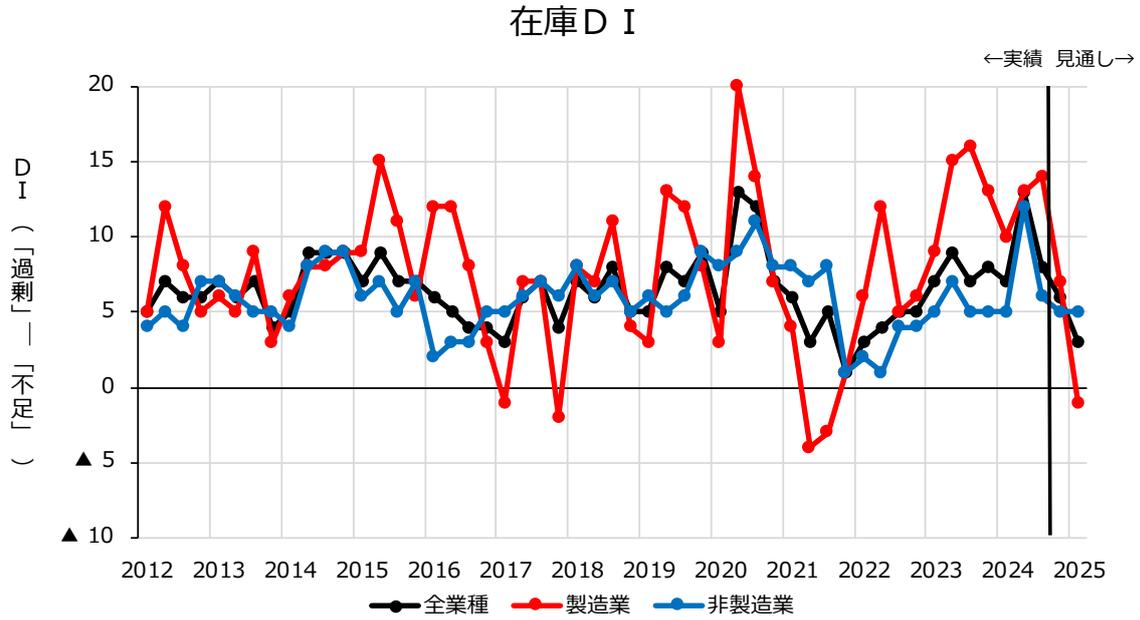


業種別動向

(「楽」 - 「窮屈」)

	2023年 7~9月	10~12月	2024年 1~3月	4~6月	7~9月	見通し	
						10~12月	2025年1~3月
全 産 業	( 1) 2	(▲ 1) 0	(▲ 1) 0	(▲ 2) 5	( 0) 3	0	▲ 3
製 造 業	(▲ 5) ▲ 10	(▲ 5) ▲ 7	(▲ 7) ▲ 3	(▲ 2) 10	(▲ 1) ▲ 3	▲ 7	▲ 5
非 製 造 業	( 4) 8	( 2) 3	( 2) 1	(▲ 2) 3	( 1) 5	3	▲ 2
建設業	( 5) 11	( 4) 6	( 3) 4	(▲ 3) ▲ 4	(▲ 2) 0	▲ 7	▲ 11
卸売業	( 6) 19	( 19) 10	( 6) 12	( 0) 9	( 12) 12	3	3
小売業	( 11) 11	( 8) ▲ 3	(▲ 6) ▲ 3	( 7) 5	( 3) 11	13	3
サービス業	( 1) 2	(▲ 7) 2	( 1) ▲ 2	(▲ 3) 4	(▲ 1) 5	5	0

6. 在庫の実績等について



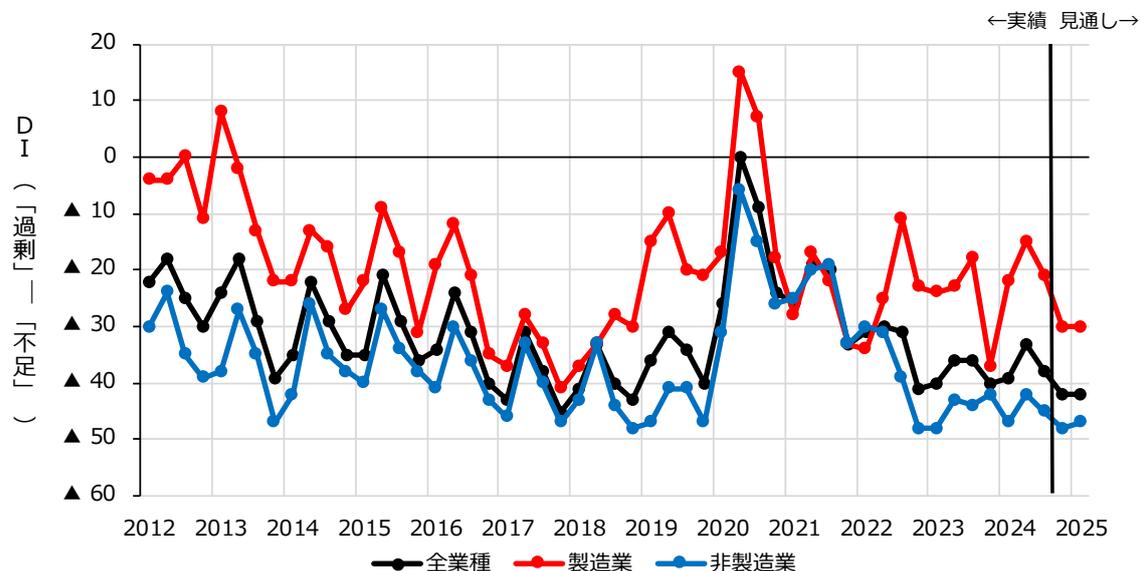
業種別動向

(「過剰」 - 「不足」)

	2023年		2024年		見通し		
	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	2025年1~3月
全 産 業	( 6) 7	( 7) 8	( 7) 7	( 4) 13	( 7) 8	6	3
製 造 業	( 11) 16	( 13) 13	( 9) 10	( 7) 13	( 7) 14	7	▲ 1
非 製 造 業	( 4) 5	( 4) 5	( 5) 5	( 2) 12	( 8) 6	5	5

7. 雇用の実績等について

雇用D I

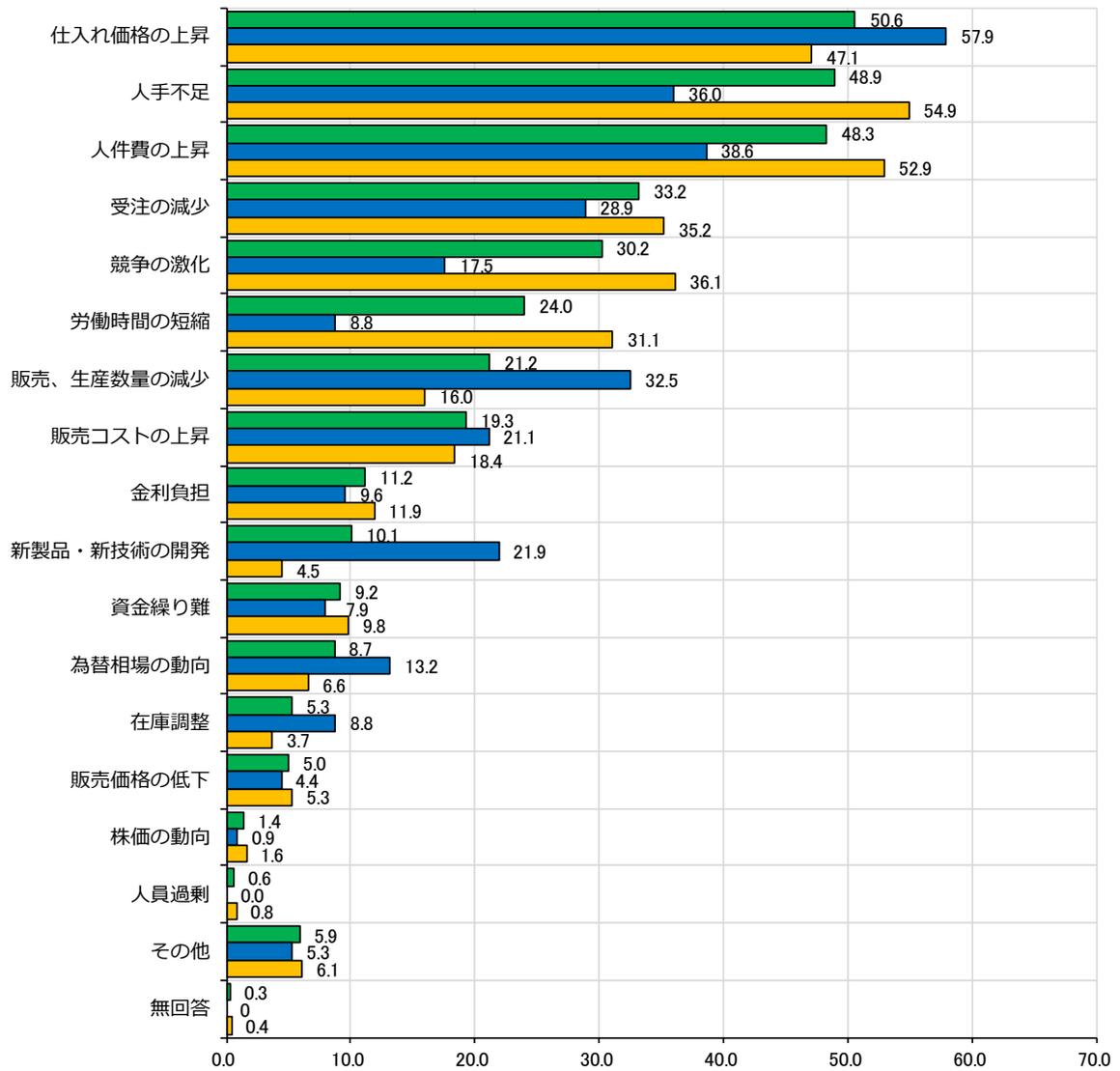


業種別動向

(「過剰」-「不足」)

	2023年 7~9月	10~12月	2024年 1~3月	4~6月	7~9月	見通し	
						10~12月	2025年1~3月
全 産 業	(▲ 37) ▲ 36	(▲ 42) ▲ 40	(▲ 40) ▲ 39	(▲ 36) ▲ 33	(▲ 37) ▲ 38	▲ 42	▲ 42
製 造 業	(▲ 20) ▲ 18	(▲ 29) ▲ 37	(▲ 30) ▲ 22	(▲ 18) ▲ 15	(▲ 19) ▲ 21	▲ 30	▲ 30
非 製 造 業	(▲ 45) ▲ 44	(▲ 47) ▲ 42	(▲ 45) ▲ 47	(▲ 45) ▲ 42	(▲ 46) ▲ 45	▲ 48	▲ 47
建設業	(▲ 45) ▲ 43	(▲ 52) ▲ 42	(▲ 48) ▲ 50	(▲ 42) ▲ 37	(▲ 37) ▲ 40	▲ 51	▲ 54
卸売業	(▲ 47) ▲ 42	(▲ 45) ▲ 39	(▲ 49) ▲ 53	(▲ 50) ▲ 41	(▲ 41) ▲ 34	▲ 31	▲ 37
小売業	(▲ 39) ▲ 33	(▲ 33) ▲ 33	(▲ 36) ▲ 44	(▲ 42) ▲ 34	(▲ 37) ▲ 34	▲ 34	▲ 32
サービス業	(▲ 47) ▲ 49	(▲ 51) ▲ 47	(▲ 45) ▲ 44	(▲ 46) ▲ 47	(▲ 55) ▲ 53	▲ 57	▲ 53

## 【経営上の課題】



注：複数回答のため合計は100%を超える

■全産業 ■製造業 ■非製造業

(単位：%)

<本件に関するお問い合わせ>

七十七リサーチ&コンサルティング(株) 調査研究部 田口

電話 080-8608-2739